



2006 年 8 月 1 日発行
 発行人：徳丸 公義
 発行所：神戸市中央区海岸通 8
 神港ビルヂング 5 階 509
 TEL：078-393-0050
 FAX：078-393-0051
 E-Mail：kobekeio@dream.ocn.ne.jp
 URL：<http://www.kobekeio.org/>
 編集：堀 友子・八巻 晤郎

～サマーパーティレ・ポート～

横田 洋子 (昭 49 文)

7 月 29 日 (土) 午後 6 時半より、広瀬会長年度最初の家族イベント「サマーパーティ&オークション」が、神戸港を一望できる北野の高台に昨年オープンした「北野クラブ SOLA」で開催されました。「天空 (そら) に一番近いウエディング」会場として現在最も人気のある新名所です。

三宮からタクシーに乗って 5 分、北野町の坂を上りきると、緑に囲まれた会場に到着。SOLA には 3 つのヴィラがあり、今回のサマーパーティの会場は 2 階にあるイスラムのロマンとフランスのエスプリが交錯する神秘的な空間「ミラージュヴィラ」。

開会までの間、2 階ロビーでウェルカムドリンクを頂きながらホッと一息…。皆様のお顔が歓談の笑顔に変わる頃、サマーパーティ会場のミラージュヴィラダイニングへ移動し、いよいよ開宴です。

徳丸幹事長の司会のもと、広瀬会長のご挨拶、阪本副会長の乾杯ご発声と同時にアーチ型の天井が開き、見上げると夕暮れの青空が！同時に大きな窓のカーテンも上がり神戸の街並みや港を一望…これこそ神戸の真髄！素敵な演出で会は始まりました。

ワイン片手に、きめ細やかな美味しいお料理の数々をブッフエスタイルで楽しみながら、窓からの景色がキラキラとした夜景に変わる頃、神戸慶應倶楽部名物オークションの開始。皆様からの提

供品の売上代金は会の倶楽部運営上の大切な財源となる為、オークション司会の浦上会員ご夫妻の



声にも力が入ります。五代前会長の絵画、赤羽会員提供の記念貨幣セット、お酒、婦人靴、ゴルフボール、ゴルフバッグ、阪神戦のチケット、ポートピアホテルスイートの宿泊券、連合三田会チケットなどなど福袋も含め、次から次へとオークションが行われ、落札結果は近年最高の 324,500 円になりました。

新入会員の 一宮・福野・鎮目・堀・西山 (敬称略)



会員のご紹介、ワグネル男性合唱団神戸公演のご案内など、賑やかなうちに会も終盤へ。

サマーパーティは平成 18 年卒業の新会員 (宮川さん)

はじめ、ご家族同伴の方々に約 60 名の出席という大盛況のうちに、会場をご紹介下さった佐井副会長の閉会のご挨拶でお開きになりました。

最後に恒例の「若き血」斉唱は、ワグネル出身の西山さんのお声も加わり、夏の夜空に響いていたように感じました。

ミラージュヴィラスイーツガーデンにあった真っ赤なライニングソファ座られましたか？フワフワと宙に浮いているようで…Good でしたね！



(まさか、後ろの水に落ちた方はいらっしゃらないでしょうね？)

当日の写真を倶楽部ルームに掲示しています。ご希望の方にはプリントいたします。(写真撮影：河野忠友幹事)

『人生の愉しみ』その一 絵画の話



五代 友和 (昭37商)

私が「絵」に興味を持ったのは中学二年生の時でした。国文の先生が絵画も教えておられたんですが、そのお人柄に惹かれ仲間数人で絵画部を作って欲しいとお願ひし、石膏デッサンから始めました。大きなデッサン用紙に木炭でビーナスやブルータスの石膏を素描するので、消しゴムに代わるものが食パンで、昭和二十年代のことですからぜいたくなことでしたが、食パンの耳は勿論お腹の中に、中の柔らかいところを手でこねて消しゴムのように使うのです。その木炭一本で石膏の人物の丸みというか厚みというかをしっかりと表現する稽古です。



(2005年11月号掲載)

受験勉強をしながらも水彩画や油絵もやっていました。慶應に入って早速パレットクラブという絵画部に入りました。入学したのが昭和三十三年、丁度慶應義塾創立百周年の年でしたが、その記念行事の一部で日吉のグラウンド奥にアトリエが建設され、それを使うことが出来ました。パレットクラブには卒業後も「OB」をもじって「応美会」というのがあり、年に一度の「応美展」などの活動をしています。

神戸慶應倶楽部でも、数年前に当時の芦原幹事長からの要請で、今の「イゼル会」が出来ました。私の古い友人で、東京芸大油絵科卒業の梅地先生に講師をお願いし、月二回の例会はなごやかに、楽しくそれでも仲々上手く描けない苦しみと戦いながら二十人程の仲間が出来ました。

今は水彩を中心にやっていますが、やはり自分で描くことを経験すると、いろんな展覧会で著名な絵を見ても見方が変わりますね。「絵」の楽しみは色をつくる楽しみでもあります。新緑の季

節に郊外でスケッチなんかの場合はいろんな緑が一杯です。そのいろんな緑を表現するのは何とも言えず楽しいことです。

私もよく海外に出ますが、やっぱり絵になる風景といえばヨーロッパですね。アメリカもオーストラリアもハワイやグアムも或いは東南アジアも絵を描くという意味では面白くない所です。油絵も水彩画もそもそもヨーロッパで生まれたということが関係しているかも知れませんが、とにかくヨーロッパは色も形も何か均整がとれているんです。右を見ても左を見ても絵になるんです。

そしてこの日本、我々の日本も絵になりますね。特に四季のある日本は素晴らしい自然がまだまだ一杯あります。春の桜、秋の紅葉に代表されるこの美しい日本の国をこれからも皆んなで大切に残していきたいものです。

会員だより

懐かしき神戸慶應倶楽部のみなさま！

地方会員 辰野 芳之 (昭 42 経)

北野のサマーパーティ、7月29日ですか？

何かのイベントにあわせて神戸に行きたいと念じつつなかなか実現いたしません。今回も別件と重なりました。残念ですが欠席です。

以前は感じませんでした、東京はあわただしく味気ない街」と思うようになりました。

出席の代わりに投稿いたします。

《平次「御用だ！」野村胡堂記念館へどうぞ！》

平次：「ご用だ！ 神妙にお縄につけ！」とくればご存知「銭形平次」ですが、最近TVのレギュラー番組もなく、若い人では知らない人がいるかも知れない。

作者野村胡堂は岩手県の人である。同時代同郷では、賢治、啄木、金田一などが特に有名だ。

さて、平次の生みの親、野村胡堂の記念館を念願かなって、この春訪問してきた。

盛岡まで新幹線で行き東北本線を紫波中央、日詰駅へ戻る。先に降りた中年二人が「一度来たかったんだがやっと来れた」と言いながらタクシーに乗り込んでいる。(他にもファンが居た。)私と家内も2台目に乗る、駅前食堂や郵便局を越えればすぐ田んぼの中の道、北上川には雪解け水がとうとうと流れ、これを渡るともう登り道。7~8分で高台にある記念館に着いた。

眼下には北上平野があり、胡堂の実家や残雪の岩手山が望め、もうゆったりした気分になってくるから不思議なもんだ。

建物も小さな庭もなかなか瀟洒で好ましい。胡堂は「あらえびす」という名でレコード評論にも活躍し、ン万枚のレコード収集家としても知られていた。館内には氏の生い立ちや、時代背景、そして銭形平次やレコードコレクションなど、それぞれのジャンルから、野村胡堂の作品等が立体的に分かるように展示の工夫がされており、とても気持ちよく一巡できる。(こじんまりしているからかも) コーヒーのサービス(有料)もグッド。

土産に文庫本の「胡堂百話」を求めてきた。氏の生き様も語り口も実にさわやかで、読後のすがすがしいこと請け合いです。もつとも 多少の時代

差(登場人物や背景)も感じますが、それも歴史の勉強になるでしょう。

神戸から岩手はいささか遠いけれど、賢治や啄木の足跡と、遠野の民話の里と、北上の藤原三代の栄華の跡と、盛岡冷麺や三陸の海の幸と、東北の温泉場と、などなど組合わせて訪問してみるのも一興でしょう。時々コンサートも開催しているのでそんな時に訪ねるのも良いでしょう。

ア そうだ。 銭形平次誕生には 銭高組が関連しているもよう。上の百話に書いてあった。新発見！

同好会だより

《今月の絵》



蛭田 武 (昭 42 経)

イーゼル会

《ある日の例会風景》

安永 利啓 (昭 40 商)

久しぶりに6月のイーゼル会の例会に出席した。梅雨時で鬱陶しい6月22日(木)午後6時に、倶楽部ルームに集合。当日の出席者は9名であった。ご指導いただいている梅地浩介画伯ともども和気藹々と夕食の後、いよいよ写生会の開始である。モチーフは①金柑にサクランボ、②バームクーヘンにサクランボで、二者択一である。

①を選んだ者は倶楽部ルーム、②を選んだ者は6階の部屋に分かれてデッサンを始める。

前者を選択したが、小物の実をどのように描くか構図を決めるのが難しい。もともと初心者悲しさ、消しては描き、消しては描き難行苦行しているところに先生が登場。これはこう描いたら良いとのワンポイント・レッスン。サクランボは除いても良いということで除外。何とか描き上げたら次は着色である。金柑の実や葉の表や裏の色を出すのが難しい。単純に橙色、緑色というわけには行かない。そこに先生登場。いろいろ悪戦苦闘しているパレットの中の絵の具を何色かササッと混ぜて塗ると不思議なことに真にせまる。一箇所だけでは駄目と一通り筆を入れて頂いた。絵の様相一変。流石、東京芸大出身の画伯である。いつもより出席者が少なく、かなり丁寧にご指導いただけただけなのは幸いである。およそ2時間経って皆描き上げる。先生の講評を得て終了。当日の絵は書齋に大事に飾っている。

囲碁同好会

《女子プロを招き「特別例会」開催》

7月7日、日本棋院「水戸夕香里3段」をお招きして「特別例会」を開催しました。今回は3回目なので緊張感の中にも打ち解けた雰囲気もあり、3面打ち2回で6名が指導を受けました。その他4名の観戦者も含め、大変有意義な例会となりました。次回は11月に予定しています。



KKJC

♪KKJC 発ペンマーク入り三色帽子 ついに完成！

お陰さまで延べ65個の申込がありました。
9月1日、倶楽部に納品される予定です。

9/3の岸和田での関西合同三田会、9/7の慶早ゴルフに間に合います。

この秋の神戸ジャズストリート(10/7~8)で、お揃い帽子でスウィングすれば、街の人々の注目をあびること必至！ またゴルフでも塾員の羨望の眼差しは間違いナシ！ KKJC 渾身の作品に鼻高々です。(自画自賛?)

9/1から倶楽部ルームにてお渡しできると思います。(月~金の11時から午後3時まで)

PC同好会

しばらく休眠中でしたが、秋から再開予定です。ML(メーリングリスト)で情報を得るだけでも楽しいです。興味・関心のある方は、ぜひご入会ください。

マジック同好会

12月8日(金)例会予定



《同好会世話人》

イーゼル会：八巻晤郎(昭40経)

囲碁同好会：林 邦一(昭41経)

PC同好会：市川義人(昭57経)

KKJC：近藤 正(昭39商)

マジック同好会：塚本明久(平9総)

乗馬愛好会：三瀬祥夫(昭40商)

テニス同好会：茂木立 仁(平1法)

例会の日程等は、事務局または世話人にお問い合わせください。



会員の輪

《3回目の神戸暮らし》

安川 清一郎 (昭54法)

会社勤めを始め26年。内外を転々としておりますが、当地には縁があり、昨年より3回目の神戸暮らしをしております。

1回目は昭和54年から2年間、会社(海運)の西宮独身寮から元町海岸通の支店に通勤していました。貰う給料は貯金などせず、だいたい全部使い切ってしまう勢いで、だいたい夜は元町と三宮のガード下辺りで一杯飲み、そのまま東門筋界限に流れ、お休みの日は寮の仲間とボートを漕いだり、ラグビーしたり…自由気ままな生活をエンジョイしていました。

2回目は震災後に、8年ほど前ですが、家族4人で東灘の社宅に1年半ほど住みました。海運会社間では合理化が進み、海岸通にあった支店も閉鎖。六甲アイランドのコンテナターミナルへと要員削減の上集約しました。コスト管理の仕事はパーツと明るいものではありませんでしたが、家族で暮らした神戸の思い出は海、山、虫狩りやサイクリング…楽しいものばかり、家族全員(特に娘達)にとって神戸での暮らしは短かったけれど一生の楽しい思い出となっている様です。

今回は娘達(高2と中3)も大きくなりましたので、家族は東京に残し、昨年4月から同じ東灘の社宅に入り、単身生活を始めました。食べ物はデパ地下やコンビニに頼り、洗濯屋も安いのでアイロンかけも必要なし。国内の単身赴任は“楽勝～っ!”と昔を思い出し、東門筋辺りの再開拓や休日には六甲山の山歩きもやってみたいなと夢は膨らみましたが、東京との行き来は既に家計を圧迫、何よりも昔の体力ももはや無く、休日は社宅でテレビを見ながらゴロゴロする生活に堕ちました。でも、せめて体力だけでも溜めようと早朝ジョギングを始め、なんとか前向きな生活のリズムを作りたいと努めています。

独身で、家族で、単身で…神戸は素敵なところですから、きっと楽しい暮らしが出来ると思っています。

皆様、どうぞ、よろしくお願い致します。

～～8月度例会のお知らせ～～

8月18日(金) 18:30より倶楽部ルーム

(会費:2000円)

講演:「東アジア共同体の推進―日本にとっての必要性」

講師:山下英次氏(大阪市立大学教授)

(昭和45年経卒)

本年10月下旬、駐日欧州委員会代表部(EU大使館)と共同主催により「第14回大阪市立大学国際学術シンポジウム」を3日間に渡り開催。(実行委員会委員長・東アジア共同体評議会(CEAC)有識議員)

～～関西合同三田会 in 泉州～～

9月3日(日) 申込登録は締め切りしました。

当倶楽部からは39名が登録されています。

(参加申込の方で会費振込がまだの方は、8月10日までに指定口座に振込をお願いします。)

振込先銀行:三井住友銀行神戸営業部 普通預金

口座番号 :1103257

口座名義 :神戸慶應倶楽部

参加される方、9月16・17の本祭り前の本番さながらの試験曳きを十分にお楽しみください。

◎9月例会はこの会を以て振替になります。

～ワグネル男声合唱団神戸公演のご案内～

9月10日(日)午後2時より

神戸文化ホール 中ホール

チケット発売中(1枚1500円)

事務局にお問合せください。

～～秋の慶早ゴルフのご案内～～

日時:9月7日(木)10時集合 10:30スタート

場所:神戸ゴルフ倶楽部 Tel078-891-0364

会費:7,000円(懇親会費用)

プレーフィーは各自お支払いください。

コンペ終了後ロッジにて松茸すき焼きパーティ

締切:8月21日(月)PM3時(最終…以後追加不可)

会員の皆さまどしどし原稿をお寄せください。

「BRB」についてのご意見、ご感想もお聞かせください。

堀 友子 tomoko@1968.jukuin.keio.ac.jp

八巻 晤郎 yamaki@1965.jukuin.keio.ac.jp

～～今後の行事予定～～

- 10月15日(日) 連合三田会 日吉
10月20日(金) 例会 倶楽部ルーム
11月17日(金) 例会 倶楽部ルーム
12月9日(土) 家族例会 ポートピアホテル
2007年1月5日(金) 賀詞交歓会 倶楽部ルーム
1月10日(水) 福澤先生誕生記念会 大阪
○詳細につきましては、BRB・メールマガジン等でお知らせいたしますので、毎月ご確認ください。
○同好会の日程につきましては、各世話人にお問い合わせ下さい。

内外ニュース神戸懇談会長 上島康男氏よりご案内

8月講演『政治と憲法を考える』
講師：船田 元氏（昭和51年経済卒）
8月30日（水）12：00～14：00
神戸ポートピアホテル B1「和楽の間」

～～事務局よりお願い～～

- ◎ 例会等にご出席の会員様はお食事等の準備の都合がありますので、事前に事務局までお申し込みをお願いいたします。なお、お申し込み後に連絡なしで当日欠席された場合はキャンセル料を頂くことがございますのでご注意ください。
◎ 住所・電話番号・メールアドレスの変更がある場合は、その都度必ず事務局にお知らせください。

編集後記

○みなと神戸ならではのロケーションの素敵な会場でのパーティーは暑さも吹き飛ばしてくれる勢いで、「ここはお買い物場所ではない。塾をどれだけ愛しているかを示す所」さすが浦上さん、心から楽しめました。世代を超えての交流は社中ならこそ、気分爽快この上なし。お料理も美味しかったし・・・
○「銭形平次」懐かしいですね。かなりの数を読んだり見たりしたはずも神田明神下と岡つ引きの八五郎以外は筋も何も出てこない。でも一時期入れあげました。(株)銭高組のホームページにある「平次誕生秘話」によれば捕物控は三八三編もあるとか。野村胡堂・あらえびす記念館は写真でもゆつたりとして行きたくなる不思議な建物ですね。
(暗)